



報道関係各位

2010年6月3日

北海道コカ・コーラボトリング株式会社



釧路市民とともに進める まちづくりに関する 協定調印式

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、釧路市との間で、それぞれが持つ資源等の有効活用に努めながら、連携と協力を進めることにより、市民協働の推進を図り、以って、市民の誰もが希望や誇り、住む喜びを感じられるまち、多くの人々が訪れる魅力あるまちを共に創ることを目指し、協定を締結いたします。

具体的な取り組みの一つは、釧路市が目指す「市民協働のまちづくり」の趣旨に基づき、「市民活動センター わっと」と協働し、当社自動販売機に搭載する電光掲示板に、行政情報や地域情報・市民活動情報などの公共公益情報配信の広報ツールとして運用します。

また、「氷都 釧路」のシンボルスポーツでもあるスケート競技の応援を通して、子どもたちの豊かな心や健全な成長を、市民とともに願う取り組みを準備しております。

その他、市民協働の趣旨に沿って、市の関係部門や市民活動を進める皆さんとの対話から、釧路らしい協働の取り組みが実現できるよう努めて参ります。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

市民とともに進めるまちづくりに関する協定調印式

2010年6月7日（月）午後2時

場 所：釧路市役所2階 第2委員会室（釧路市黒金町7丁目5番地）

出席者：釧路市長

蝦名 大也

当 社

代表取締役社長

角野 中原

(取り組みの参考)

< 基本協定を結んでいる他の自治体との主な協働の取り組み >

- ・ 札幌市とは、通年で雪まつり・よさこいソーランまつりに対して、協賛以外に運営に関わる協働を実施している
- ・ 札幌市円山動物園ではカフェをオープンし、来園者の休憩を楽しんでもらう他、環境の大切さを感じていただく運営を行なっている
- ・ 円山動物園が進める国際プロジェクトの野生生物復元プロジェクト(オオワシプロジェクト)を応援している
- ・ 電光掲示機能付自動販売機を活用した児童会館ネットワークで子育て情報や地域情報を配信している
- ・ 函館市とは、昨年の函館開港150年記念行事で、電光掲示機能付自動販売機によるカウントダウンを100日前から市内30箇所で実施した
- ・ その後、その電光掲示板は函館市の広報ツールとして現在も活用している
- ・ 現在、函館市とは新しい協働プログラム実施に向けた準備を行政とともに検討している
- ・ 旭山動物園に休憩室を寄贈し、来園者サービスをお手伝いしている
- ・ 旭山動物園内に高校生が関わる教育実験農場を開設し、循環型農業の体験から環境の大切さを学んでもらう環境啓発プログラムを民間団体との協働で応援している
- ・ 旭川市内に電光掲示機能付自動販売機を配置し、行政の広報ツールとして活用している

< 本件に関するお問い合わせ先 >
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 広報課
011-888-2091